



松本栄一 議員
(創政会)

問 都市計画道路白岡宮代線の延伸について

白岡宮代線は橋脚工事及び県道までの工事が進んでいる。総合運動公園等の駐車場入口が複雑になり、県道交差点も移動するため、案内板が必要である。また、延長線上の赤砂利橋の架替予定及び宮代町までの延伸ルート策定のための宮代町との協議状況は。

答 延伸計画の推進に努める

整備後の通行方法について、看板を設置し周知を行う。今後の河川改修事業の進捗を踏まえ延伸を考慮した赤砂利橋架替計画を策定する。宮代町とは、意見交換を行ってきており、今後も引き続き、連携・調整を図り、延伸計画の推進に努める。

問 市内の都市公園整備について

市内の都市公園は、31ヶ所あるが白岡駅西側と新白岡駅東側に集中し白岡東小学校区内には8ヶ所あり菁莪小学校区内はゼロである。岡泉調整池は本年7月末に完成予定であるが、その周辺の土地を活用し、県と協議して水辺の都市公園として、整備できないか。

答 既存の遊具の更新等を優先して進める

市では、既存の都市公園の安全を第一に考え、公園施設長寿命化計画に基づき遊具の更新などに取り組んでいる。また、その後には、土地区画整理事業地内の公園整備を予定している。新たな都市公園の計画は、これら事業の見通しがついた後に検討していく。



岡泉調整池



渡辺聡一郎 議員
(新風の会)

問 東北自動車道の側道の歩道整備は

以前から東北自動車道側道「県道蓮田白岡久喜線」の歩道整備の必要性を訴えている。寺塚・野牛・高岩・新白岡方面から市役所やこもれびの森まで歩道が途切れ途切れで、早急な整備が必要と考える。整備の具体的スケジュールは。整備にあたって課題はあるか。

答 県と連携を図り、事業を推進していく

歩道整備の進捗状況については、ふれあいの森公園北側付近から高岩トンネル付近までの区間において、6月中に測量業務が完了し、その後、用地契約を進めていくとのことである。今後も、県と連携を図りながら、事業を推進していく。

問 旧庁舎跡地の有効活用を

旧庁舎の跡地は駐車場として利用を検討しているとの事だが、駅から近い一等地が駐車場ではもったいない。民間事業者と共にさらなる有効活用を検討すべきでは。また隣の中央公民館は老朽化が進んでいるが、改修に合わせて一体的活用も視野に入れられないか。

答 新たな土地利用を検討していく

旧庁舎跡地の土地利用は、隣接する中央公民館の大規模改修の時期を十分に考慮しながら、一体利用について検討する。また、民間事業者への貸付けに当たっては、条件整理を行い、市の歳入が確保され、市のまちづくりに寄与する土地利用を検討していく。



旧庁舎の跡地